

かがやき

中央区教育広報誌 No. 119

ホームページアドレス <http://www.city.chuo.lg.jp/kyouikuinkai/index.html>

第1回中学生「東京駅伝」大会

強風にも負けずたすきをつないだ「ザ・中央区チーム」



3月21日(日)、東京都内の中学生(2年生)を対象に、区市町村対抗の第1回中学生「東京駅伝」大会が中央区晴海埠頭で開かれ、男子は42.195kmを1チーム17名で、女子は30kmを1チーム16名で走りました。強風のため前日に設置されていたテント等が倒れ、一時間遅れて始まった今大会。選手たちにとってはつらいコンディションでしたが、最後まで走りきりました。

結果 男子:51チーム中36位 2時間33分33秒
女子:50チーム中35位 1時間58分43秒



泰明小学校金管バンド



京橋築地小学校金管バンド



月島第一小学校和太鼓



佃中学校月島太鼓



晴海中学校吹奏楽部



日本橋中学校吹奏楽部

(大会を盛り上げた区立小・中学校の応援イベント)

写真 NEWS

隅田川テラスに新たな賑わいが誕生しました!



豊海小学校



月島第二小学校



京橋築地小学校



河川の賑わい創出を目的に、浜町公園左右の隅田川テラスに、261mにわたりギャラリー(中央区日本橋浜町二丁目地内)が設置されました。

江戸時代の暮らしをテーマにした錦絵(資料提供:京橋図書館)のほか、区立小・中学校の児童・生徒の卒業作品が掲示されています。ぜひご覧になってください。



日本橋小学校



日本橋中学校

適応教室 「わくわく21」を ご存知ですか

適応教室「わくわく21」は、不登校やその傾向にある子どもたちのためにある教室です。ここでは、心のふれあいや新たな活力を見いだせるよう、学習のほか、一人ひとりの興味・関心に応じたパソコンや英会話、スポーツ、調理実習などの活動を行っています。通室に関するご相談は左記までお願いいたします。

【対象】区立小・中学校に在籍、または区内在住の不登校及びその傾向にある小・中学生

【活動日】毎週月曜日から金曜日
午前9時～午後5時

【場所】教育センター4階

※問合せ先
教育センター内「わくわく21」
☎(3545) 1021

編集後記

今回は「教育の中央区」が展開するこれからの教育の考え方や事業を紹介しました。今年度の「かがやき」でも、教育目標の実現に向けた取り組みをさまざまな角度から取り上げて、子どもたちの成長をお知らせしてまいります。

中央区教育広報誌「かがやき」では、皆様の声をお待ちしています。
教育委員会事務局庶務課
〒104-8404 中央区築地一・一・一
☎(3546) 5503

教育相談室

お子さん自身が、または、お子さんのことで困ったり悩んだりしていることはありませんか? 臨床心理士が様々な相談に応じています。

【来所相談】☎(3545) 9200 (要予約)
教育相談室で、臨床心理士が直接お話をうかがいます。

【電話相談】☎(3545) 9203
高校生までのお子さんについての相談に応じます。
※どちらも相談料は無料です。

区立教育センター 中央区明石町12-1
相談日 毎週月～土曜日

●主な新規・充実事業

【学校教育・幼児教育】

学習指導の充実と学力の向上

◆「学力サポートテスト」の充実 1,806万円

小学校4年から中学校3年までの各学年において実施する「学習力サポートテスト」の結果についてデータを分析するとともに、前回の結果と比較ができる個人別の学習診断カルテを作成・活用し、子どもたちの学習意欲と学力の向上に向けたきめ細かな指導の充実を図ります。

◆土曜学校公開 一万円

土曜日を活用した学校公開を推進し、保護者や地域に対する子どもたちの学習状況や学校の教育活動の取組などをより積極的に公開するとともに、あわせて新学習指導要領に対応した授業時間数の確保と確かな学力の定着を図ります。

◆ICT環境の推進 988万円

フロンティアスクール(城東小・常盤小・阪本小)を除く小学校および宇佐美学園に、大型テレビを活用する電子情報ボードを各1台整備します。また、ICTコーディネーターの配置をフロンティアスクール以外の小・中学校にも拡大し、ICT機器の効果的な活用についての支援や教材開発、教員研修を実施するとともに、学校ホームページ等への支援もおこないます。

◆学校間ネットワークの整備・運用 2億854万円

区立小・中学校、幼稚園、教育センターおよび教育委員会を結ぶ学校間ネットワークを構築することにより、ICT機器を有効に活用する基盤整備を行うとともに、あわせて教員の事務的な負担の軽減やセキュリティの強化を図ります。また、ポータブルデスクの導入により迅速なトラブルへの対応も行います。さらに、小学校パソコン教室の児童用パソコンは2人に1台から1人に1台に拡充します。

個性を生かす教育の充実

◆中学校における体育指導の充実 50万円

中学生の体力の向上を図るため、新学習指導要領の保健体育に対応した「武道、ダンス」や運動種目ごとの専門的スキルや能力をもつ種目別サポーターを配置し、体育指導の充実を図ります。

◆「いじめのない学校」づくり運動の推進 一万円

いじめゼロをめざし、学校における教育相談の体制を強化するほか、中央区版中学生生徒会長サミットを通じた生徒自らのいじめ問題への取組や、生徒会・保護者・学校の三者共同によるスローガンづくりなど、いじめのない学校づくり運動を推進します。

◆特別支援教育コーディネーター補佐員(仮称)の試行配置

320万円

スクールカウンセラーや学習指導補助員等との連携体制づくりのコーディネーターや、子どもの能力や可能性を伸ばす手立ての検討など、学校内における特別支援教育体制の強化を図るため、特

【図書文化財】

◆国民読書年および京橋図書館100周年記念事業

81万円

本年度が国の定めた「国民読書年」であるとともに、京橋図書

別支援教育コーディネーター(教員)を補佐する特別支援教育コーディネーター補佐員(仮称)を試行的に配置します。

◆特別支援教育専門員の配置拡大 730万円

保健所や福祉センター等と連携しながら、子どもたち一人ひとりに応じた適切な教育が受けられるよう、特別支援教育専門員を増員し就学相談体制を充実します。

◆特別支援教育アドバイザーの派遣 242万円

特別な教育的支援が必要とされる子どもたちに関する専門的な指導・助言等を教員に行う臨床心理士等の資格をもった特別支援教育アドバイザーの派遣について、幼稚園への派遣回数を拡大するとともに、新たに宇佐美学園、特別支援学級への派遣を行います。

◆特別支援学級の運営 5,470万円

心身に障害のある子どもたちに対し、固定制の特別支援学級(知的障害)および通級による指導学級(情緒障害等)を設け、特別支援教育補佐員を配置するなど一人ひとりのニーズに応じた適切な教育を行います。なお、本年度は新たに日本橋地域の小学校に通級による指導学級を開設するための準備を行います。

良好な教育環境の整備

◆学校・幼稚園の改築 14億2,372万円

学校施設の老朽化への対応や教室・体育館の狭さの解消、新しい時代に即した教育環境や良好な学習空間の確保を図るため、中央区基本計画2008における計画事業「校舎等の整備(改築)」の対象校として選定した3校(園)のうち、中央小学校・幼稚園および明石小学校・幼稚園の同時改築に着手します。

◆校庭・園庭の芝生化 1,753万円

環境負荷の低減と緑のうるおい空間を創出するため、京橋築地小学校、豊海小学校および月島幼稚園の校庭・園庭の一部を芝生化するとともに、日本橋小学校の壁面緑化を行います。

◆宇佐美学園への太陽光発電システムの整備

3,036万円

自然エネルギーを活用し、環境負荷の低減を図るとともに、環境学習を推進するため、太陽光発電システムを整備します。

子育て世帯の経済的負担の軽減

◆就学援助 9,174万円

経済的な理由によって就学困難と認められる児童・生徒に対して就学奨励費を、特別支援学級に在籍する児童・生徒に対して就学奨励費の支給を行います。なお、本年度は新たに新入学児童・生徒のいる就学援助・就学奨励世帯に対して標準服相当分の上乗せを行います。

館開設100周年にあたることから、講演会や展示会などの記念事業を行います。

1 平成22年度 中央区教育委員会 教育目標・基本方針

【教育目標】

中央区教育委員会は、次代を担う子どもたちが、心身ともに健康で、勤労と責任を重んじ、広く国際社会において信頼と尊敬を得られる人間性豊かなひととして成長することを目指します。

また、区民の生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動を支援します。そのため「教育目標」を次のとおり定めます。

- 子どもたちが希望に満ち、自らの未来を切り拓いていけるように
 - ・思いやりの心、健康な体、強い意志を持つひと
 - ・すすんで学び、考え、行動するひと
 - ・ひとの役に立つことを積極的に行うひとの育成に向けた教育を推進します。
- 子どものころから生涯を通じて、文化やスポーツなどの活動に親しむことができるよう、関係機関等と連携して生涯学習を推進します。

【基本方針】

中央区教育委員会は、教育目標の実現に向けて、次に示す4つの基本方針に基づき、積極的に教育行政を推進します。

基本方針1

豊かな心、温かな人間関係をはぐくむ教育の推進

- (1) 人権教育の推進
- (2) 道徳教育の推進
- (3) いじめや不登校への対応
- (4) 良好な教育環境の推進

基本方針2

個性や能力を伸ばす教育の推進

- (1) 「生きる力」の育成と魅力ある学校づくり
- (2) 「確かな学力」の定着・向上
- (3) 生活指導・進路指導の充実
- (4) 情報教育・国際理解教育・環境教育の推進

基本方針3

健康な体づくりの推進

- (1) 学校における健康づくりの推進
- (2) 学校における体育・スポーツ活動の充実

基本方針4

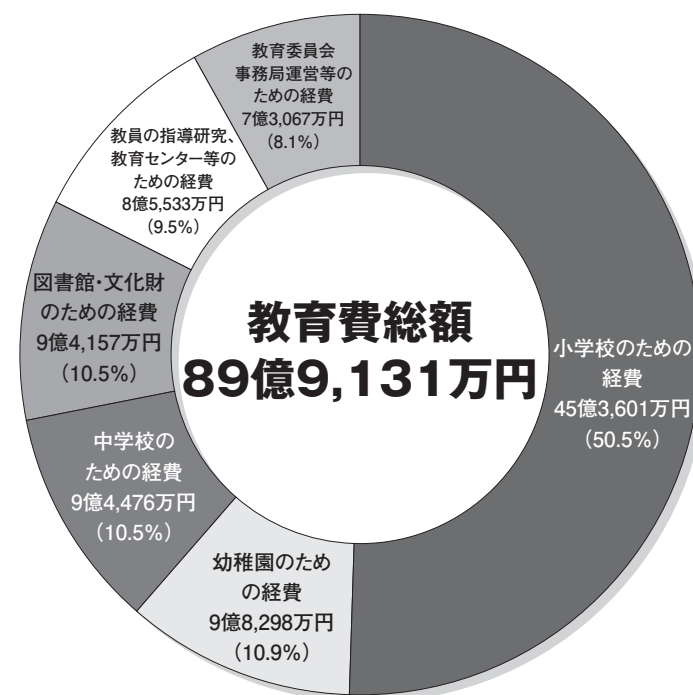
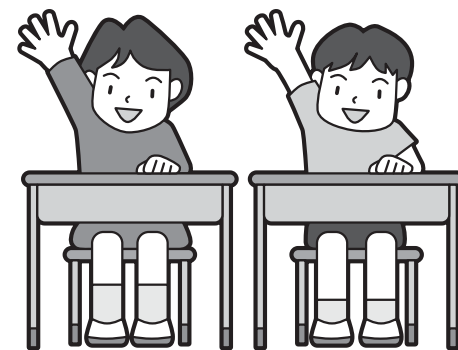
文化・スポーツなどの生涯学習活動への支援の充実

- (1) 図書館サービスの充実
- (2) 地域文化の保存・継承
- (3) スポーツ・レクリエーション活動への支援

2 平成22年度 教育予算のあらまし 良好な教育環境の確保と学力向上・ 学習習慣の定着に向け施策を充実します。

本年度の教育予算の総額は、89億9,131万円となり、中央区一般会計予算の13.2%を占めています。

前年度と比較すると、小学校の改築、学校間ネットワークシステムの整備・運用などにより、6億8,350万円(8.2%)の伸びとなっています。



視点 2

「学校力」の強化と教育環境の 充実による魅力ある学校づくり

教員の資質と能力の向上

- ★優れた指導力をもつ教員を「メンターティーチャー」として育成・認定し、若手教員等に対して学校を超えて指導助言の役割を果たす本区独自の教員の指導力向上システムを構築します。
- ★授業力向上モデル研究校を指定し、教員の指導力向上に着目した効果的な授業に関する研究を推進するとともに、その成果を全校に普及していきます。

子どもと保護者に期待される学校づくり

- ★公立中学校の魅力づくりのため「公立中学校のあり方検討プロジェクトチーム」を設置し、子ども・保護者・地域から期待される学校づくりの検討を進めます。
- ★各校の自主性と創意工夫をいかした特色ある教育活動を支援するとともに、各校の取組や他の先進事例などをまとめた「特色ある教育活動情報バンク」を開設し、その活用を図った教育活動を展開します。
- ★先輩である現役高校生の受験体験談や高校生活の楽しさなどを報告してもらい、受験不安の軽減や自らの進路目標に向かって努力する契機となる場を設けます。

信頼される学校づくり

- ★学校・幼稚園の評議員制度の有効活用を図るとともに、自己評価・学校関係者評価に加え、客観的視点での評価を行う第三者評価なども含め、各校が組織的・継続的な改善を図る学校評価システムを推進します。

良好な学校環境の充実

- ★学校施設の老朽化への対応や教室・体育館の狭さの解消、新しい時代に即した教育環境や良好な学習空間の確保を図るため、中央小学校・幼稚園、明石小学校・幼稚園および明正小学校・幼稚園の改築を行います。
- ★校舎の壁面緑化や校庭の一部芝生化、太陽光発電システムの整備などエコスクールの推進を図ります。

家庭教育力の向上

- ★学校・家庭・地域が協力して、子どもたちの発達段階に応じた幼児期から義務教育修了時まで育てたい規範意識に関するマニュアル等を作成し、その向上に向けた普及啓発と道徳教育の充実を図ります。

文化・スポーツなどの 生涯学習活動への支援

- ★誰にでも利用しやすく、高度情報化にも対応した図書館づくりを推進するため、労働スクエア東京跡地に京橋図書館を移転整備し、生涯学習の中心的施設として機能の向上を図ります。

視点 3

「社会全体」で 支える子どもの 健全な育成

地域との連携による 子どもの健全育成

- ★地域理解教育を充実するため各方面で活躍されている地域人材をゲストティーチャーとして積極的に活用するとともに、「教育地域人材バンク」を開設し、その活用を図った教育活動を展開します。
- ★地域がより身近なものとして感じられ、郷土への愛着心がはぐくまれるよう本区の歴史・文化・伝統・産業等に着眼した「子ども向け文化・歴史読本（仮称）」を作成し、調べ学習や地域理解教室などでも活用します。

子どもが“輝く”教育のまち“中央区”をめざし 中央区教育振興基本計画を策定しました

本区の子どもたちが希望に満ち、自らの未来を切り拓いていけるように、今後概ね10年間を通じて「教育の中央区」がめざす教育の実現に向けた施策をわかりやすく示す「中央区教育振興基本計画」を策定しました。

視点 1

「生きる力」を中心とした 質の高い教育の展開



確かな学力の向上

- ★学習力サポートテストの結果をもとに理解度に応じた段階的な区独自の自主学習支援テキストを作成し、基礎基本の学習内容と学習習慣の定着を図ります。
- ★中学校における少人数指導において配置している非常勤講師を、国語・数学・英語のほか各校の実情に応じ社会、理科にも拡大します。
- ★土曜日を活用した学校公開を推進し、子どもたちの学習状況等を公開するとともに、新学習指導要領に対応した授業時間数の確保と学力の定着を図ります。
- ★子どもたちの知的好奇心を喚起する授業を展開するため、フロンティアスクールでの研究成果に基づきICT環境の整備を行います。

豊かな心・社会性をはぐくむ 教育の充実

- ★教育相談体制を強化するほか、中央区版中学校生徒会長サミットを通じた生徒自らのいじめ問題への取組など、いじめのない学校づくり運動を推進します。
- ★不登校解消に向けメンタルサポーターによる家庭訪問を充実するほか、さらに中央や児童相談所と連携し、児童虐待も視野に入れた家庭支援等を行います。
- ★「キャリア教育推進プロジェクトチーム」を設置し、職場体験協力事業所の拡大を図るなど本区の地域特性をいかすとともに、小・中学校の連続性に配慮したキャリア教育の充実を図ります。また、顕彰制度などにより協力事業所の拡大を図ります。

特別支援教育の充実

- ★学校を中心として特別支援教育アドバイザー、教育相談員、特別支援学級等がより効果的・総合的に機能するように、特別支援教育コーディネーター補佐員を配置するとともに、特別支援教育推進マニュアルを策定します。
- ★小学校に通級による指導学級を増設します。

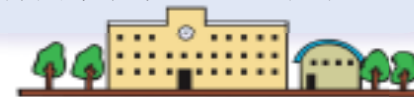
就学前教育の充実と 幼児期からの学びの連続性

- ★合同研修会や協働事業など、保育園・幼稚園・小学校の相互連携強化に向けた取組を充実します。
- ★体を動かすことの楽しさや体力づくり等を推進するため小学校の体育指導補助員が幼稚園の園児との遊びやさまざまな活動を通じたサポートを行います。
- ★幼稚園教育を中心に保育サービスも提供する幼稚園型の「認定こども園」の整備を推進します。
- ★小・中学校の連携・交流の推進と連続した一貫性のあるカリキュラムのもと、カリキュラム連携型小中一貫教育をモデル校で試行実施します。



健康な体をつくる教育の充実

- ★新学習指導要領に対応した「武道・ダンス」や運動種目ごとの専門技能等をもつ種目別サポーターを配置し、中学校の体育指導を充実します。
- ★食育推進モデル研究校指定により食育研究を推進し、その成果を全校に普及していくなど、学校における食育の充実を図ります。



今回は、学校の行事の思い出をテーマに、ご自身の子ども時代を振り返っていただきます。

〈第5回〉教育委員 安達公一さん

入学式の思い出は？

最も印象に残っているのは中学の入学式です。私立の中高一貫校でしたが、苦勞して受験して合格した喜びはもちろん、何よりもうれしかったのは制服を着られることでした。それまで半ズボンばかり履いていたので、学生服は大人びて見え“あこがれ”でした。

私の中学校の制服は詰襟でブルーの学生服。ボタンの代わりにフックがついていました。当時、自衛官の叔父がいたのですが、「防衛大学の制服みたいでかっこいいね」と言ってくれて、とてもうれしかったのを覚えています。

中学・高校の学校生活はとにかく楽しかったですね。入学時に、「必ず大学を受験します」という誓約書を書かされるほどの進学校でしたが、友だちにガリ勉タイプはいなくて、個性的な人が多かったです。男子校でしたので、特に体育祭はすごかった！ 騎馬戦や棒倒しなどの熱戦を繰り広げる一方で、応援団には当時の人気マンガ『ベルサイユのばら』の影響か、仮装行列で女装している人までいたのですから(笑)。

今年の中央区の入学式はいかがでしたか？

今年は月島第二小学校と日本橋中学校の入学式に出席しました。小学一年生へのメッセージは「元氣よくあいさつしよう」、「安全に気をつけよう」、「友だちに優しくしよう」の3つです。中学一年生には「いろいろなことにチャレンジして自分の良さを伸ばそう」と「人に優しくしよう」ということをお話ししました。

学校はさまざまな個性の集団です。そのような中、どのようにしたら学校生活が楽しくなるかということを考えると、やはり人に優しくすることなんですね。友だちが困っているときは悩みを聞いてあげる、なぐさめの言葉をかけてあげるという優しさとして強さを持ってほしいと願っています。

最後に新年度にあたって教育委員としての豊富を。

おかげ様で中央区の教育委員と主任児童委員を長くやらせていただいています。今の自分の立場をフル活用させていただき、子どもたちの幸せという観点で、「教育」と「福祉」を結び付けられるとうれしいですね。



＜プロフィール＞
平成18年10月6日、教育委員に就任。主任児童委員も兼任。築地で大正6年から続く豆腐屋「安達屋」を営む。伝統の味を守ると共に桜の風味豊かなお豆腐やよもぎもち風豆腐など、新商品の開発にも余念がない。剣道3段の腕前だが、最近ジムでトレーニングや水泳に熱中。

教育委員会の動き

第3回定例会(平成22年3月31日開催)

- (可決した議案)
- ◆教育委員会事務局幹部職員の人事について
- ◆中央区立幼稚園長・副園長の人事について
- ◆中央区青少年委員の委嘱について
- ◆中央区教育委員会の権限に属する社会教育及び社会体育に関する事務の補助執行等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ◆中央区教育委員会の事務組織に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ◆中央区立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ◆中央区立柏学園職員宿舍廃止に伴う中央区教育委員会職員宿舍管理規則の一部を改正する規則の制定について
- ◆中央区立幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- ◆中央区立幼稚園教育職員の給与に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- ◆中央区立幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則の制定について

- ◆義務教育等教員特別手当に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ◆中央区教職員住宅の設置及び管理に関する規則の一部を改正する規則の制定について(報告事項)
- ◆学校危機管理マニュアルについて
- ◆平成22年度小・中学校、幼稚園管理職配置一覧について
- ◆文化財説明板の設置について
- ◆意見・要望について

第4回定例会(平成22年4月7日開催)

- (可決した議案)
- ◆平成22年度中央区教科書選定委員(小学校)の選任について
- ◆平成22年度小学校教科書採択に係る諮問について(報告事項)
- ◆平成22年度在籍児童・生徒・園児数及び学級数について
- ◆平成22年度区立学校・幼稚園周年行事について
- ◆平成22年度中央区教育委員会研究奨励校(園)について
- ◆平成22年度「子ども読書の日」記念事業の実施について
- ◆平成22年度スポーツ事業について
- ◆意見・要望について

こんにちは、学校給食です

◆学校給食費の内容

本年度の学校給食費は昨年度と同額で、月額は次のとおりです。

小学校1・2年生 3,460円 小学校5・6年生 3,870円
小学校3・4年生 3,660円 中学校 4,220円
給食費は、食材料の購入にあてられており、人件費や光熱水費等は、区が負担しています。

◆保護者負担額を軽減しています

当面の間区が食材料費への補助を行うこととし、給食費を21年度と同額に据え置くとともに、米飯給食用の米の補助を行っています。

◆学校給食会計予算

小学校は、共同献立をもとに全校分の給食用材料を一括購入しており、給食費等の収支は「中央区学校給食会計」で処理しています。本年度の予算は、2月17日開催の学校給食管理委員会総会で、別表のとおり決定されました。

中学校は、平成19年4月から献立の作成、給食用材料の発注を各校で行う単独校方式に移行したことに伴い、給食会計の管理は学校単位で行っています。なお、各校で調理

を行う自校調理方式に変更はありません。

◆ふれあい給食

ふれあい給食は、小学校の給食に地域の方々をお招きし、児童との交流を図りながらふれあいを深め、より開かれた地域に根ざした学校をめざして行われています。児童の祖父母や地域の高齢の方、日頃お世話になっている方、児童の保護者など、さまざまな方をご招待し、子どもたちがお招きした方の名札づくりや会場の飾りつけをしたり、食後にゲームをするなど、和やかな会食に工夫をこらしています。

※問合せ先
学務課保健給食係 ☎(3546)5515

別表
【平成22年度 学校給食会計予算(小学校分)】

収入の部	支出の部
①学校給食費収入 2億1千465万円	①物資購入費 2億2千573万7千円
②区支出額 1千114万円	②管理費 23万9千円
区補助金 (保護者の負担軽減を図るための食材料費補助、保存食材料・原材料費補助他)	事務局費 (印刷費、郵券購入費等)
③繰越金 300万円	③諸支出金(過年度還付金) 0円
④諸収入 18万6千円(預金利息等)	④予備費 300万円
計 2億2千897万6千円	計 2億2千897万6千円

子ども図書館員のお知らせ

2010年は、国民読書年です。これは、国民の読書への意識を高め、地域ぐるみで読書活動を広めようとするものです。

区立図書館では、夏休みに「子ども図書館員」を各図書館で実施します。子どもたちが図書館の仕事(ボランティア)を通して読書に興味を持ち、図書館をより身近に感じてもらえればと願っています。

開催日
京橋図書館 7月21日(水)
午前の部 午前9時～正午
午後の部 午後1時20分～4時20分

日本橋図書館 7月28日(水)
午前の部 午前9時～正午
午後の部 午後1時20分～4時20分

月島図書館 8月4日(水)
午前の部 午前9時～正午
午後の部 午後1時20分～4時20分

- 内容** カウンターでの貸出・返却、図書館の書棚整理、本の装備など
- 対象** 小学校4年生から6年生
- 定員** 各回 12名
- 応募方法** 6月下旬に各小学校に応募用紙を配布します。また、「区のおしらせ」や図書館ホームページに詳細を掲載しますので、ご覧ください。

※問合せ先 京橋図書館 ☎(3543)9025



京橋図書館子ども図書館員のようす